

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 6年 2月 15日

質問者氏名 加藤政之

牛久市議会議長 諸橋太一郎 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)	<input type="checkbox"/>	一括方式
	<input checked="" type="checkbox"/>	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 行政区の役割と持続可能な行政区運営について	<p>行政区の役割について市はどのような考でいるか。</p> <p>行政区加入者の高齢化が危惧されている中、役員のなり手不足や負担について、市としての考えは。また負担軽減について取り組みは。</p> <p>行政区に加入することのメリットについて。</p> <p>行政区に加入する手続きについて。</p> <p>今後、高齢化に伴い持続可能な行政区運営が難しくなる中で、市としてサポートできることと、現役世代の加入者数アップに向けた取り組みについて。</p>
2. 地震災害時の飲料水や食料の備蓄と防災シェルターについて	<p>能登半島地震において飲料水や食料不足が問題になっているが、本市の備蓄量は適切な量であるか。</p>

	<p>各ご家庭での飲料水、食料、その他の備蓄の状況と周知について。</p> <p>市として最低3日分の飲料水や食料の備蓄を各ご家庭にお願いしているが、地震により家が倒壊した場合の想定もすべきと考えるが。</p> <p>自主防災組織について</p> <p>防災シェルターの導入について</p>
--	---

※ この内容は具体的に記載してください。